

株式会社ジェイコム千葉 市川・浦安局 放送番組審議会 議事録

【日 時】 2019年6月25日(火) 11時00分～13時00分

【場 所】 ジェイコム千葉・市川局 会議室

<放送番組審議会委員>

■ご出席

柏木将宏様

工藤渡様

長峰敏幸様

松村泰平様

増田定男様

(50音順)

審議会会長の選任

会長に増田様、副会長に工藤様を選任した。

事業者側から会社統合及び事業報告、コミュニティチャンネルの取り組みについて、報告があった。

【審議 質疑応答】(増田会長による進行)

■番組編成について

(委員:統合による番組のへの影響について)

(事業者)基本的には浦安で放送している番組、市川で放送している番組を終了することはない。すでに同じ放送エリアで相乗りできている番組がある。それぞれの番組は消滅させずにそのまま活かしていく。デイリーニュースについても、市川、浦安エリアの情報を混在して放送している。局が別々よりは、1局のほうが効率良くなる。

(委員:浦安人図鑑について)浦安人図鑑は面白い番組だと思う。市川人図鑑を検討して欲しい。eスポーツのように、あまり目の付けられていない分野の番組化は良いと思う。

(委員:わくわく1年生について)わくわく1年生の浦安版について制作は出来ないのか(事業者)教育委員会にご相談して実施しようと試みた結果、小学校17校のうち1校のみご了解いただいて放送した実績がある。

市川市内の小学校も年々許諾を頂ける学校が減る傾向にある。

■番組プロモーションについて

(委員:見てもらうための広報について) 地域貢献に幅広く取り組んでいる。市川局、浦安局の統合がより地域の特色を生かせることの出来る体制になったと思う。番組もバラエティに富んだものがたくさんあり、出演者もバラエティ性のある人が出演している。番組が濃縮されていることを実感した。

ど・ろーかる番組を見ていただくことがジェイコムへの加入促進に繋がる。見てもらうためにどのようなことを行っているのか伺いたい。

(事業者)取材する回数を増やして、街中でジェイコムが取材していることを露出することが1つの広報になると考える。また、スマートフォンで番組が見られるアプリ、「ど・ろーかる」アプリを無料で提供している。デイリーニュースを何時でも何処でも見ていただくことができ、より身近なところで視聴を促す取り組みをしている。

(委員:ラグビーワールドカップ、オリパラに対する取り組み) 今年ラグビーワールドカップが行われ、浦安がキャンプ地に選ばれている。また来年、東京 2020 オリパラが行われる。ジェイコムのローカルな部分での係わりについて伺いたい。

(事業者)ラグビーについては、ジェイコムとして何処まで何が出来るのかを行政を通じて確認している。

東京 2020 オリパラについては、まだ準備が不十分。6月に聖火ランナーが浦安市を通ることが正式に決まった。聖火ランナーが走ることへの気運醸成に繋がる取り組みをこれから考えていく。

■視聴者投稿について

(委員) 最近、ニュース番組などで個人がスマートフォンなどで撮影した映像を放送しているが、デイリーニュースで放送することはありますか

(事業者)スマートフォンに無料で提供している「ど・ろーかる」アプリを使って投稿することができる。毎週木曜日のデイリーニュースに投稿コーナーがあるので、ぜひ投稿して頂きたい。

閉会 (事務局)

各委員からの貴重なご意見、ご要望を今後の番組制作に活かしていく所存である。

以上